

民有林支援・連携を目指した研修の開催

「市町村林務行政への技術的支援」



(総務課)

林野庁北海道森林管理局では初めての取り組みとして森林管理局で開催する研修のうち技術的な内容のコースの一部について、民有林支援・連携に資する観点から、市町村の林業担当職員も対象とした研修を開催しました。

9月13日から15日の3日間、北海道森林管理局研修所及び石狩森林管理署管内の北広島市において、国有林職員21名と市町村職員8名（愛別町、標茶町、積丹町、当別町、根室市、浜中町、幌加内町、増毛町）が合同で「主な樹木とその生育環境」や「樹種毎の林種や林の混み具合等を把握する地況・林況調査」について学びました。

北海道森林管理局では、北海道の林業・木材産業の持続的な発展のため、今後も民有林行政のニーズにあった研修を進めて参ります。

